

令和 8 年 2 月

橋本市教育委員会定例会会議録

令和 8 年 2 月 19 日

教育委員会定例会会議録

開催日時 令和8年2月19日(木) 午前9時30分～

開催場所 教育文化会館 4階 第5展示室

出席者 委員長 田中 敬子 簗下 純男 中下 小夜
教育長 今田 実

出席職員	教育部長	岡 一行	教育総務課 課長	丸山 恭司
	学校再編推進室 室長	家田 郁久	学校教育課 課長	川原 一真
	生涯学習課 課長	長谷川 典史	中央公民館 館長	井上 恵二
	学校給食センター		教育支援センター	
	センター長	梅本 準	センター長	森田 常義
	参 事	阪口 浩章		

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認について
- 3 会議録署名委員の指名について
- 4 報告事項
 - 報告第1号 教育状況について
 - 報告第2号 橋本市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 5 付議事項
- 6 その他
 - ・協議事項
 - ・連絡事項
- 7 閉会

開会 午前 9 時 30 分

教育長

おはようございます。
これから、令和 8 年 2 月定例会を開会します。
本日の出席委員は 4 名です。

1 月定例会の会議録の承認について、簗下委員、お願いします。

簗下委員

会議録は的確に記載されていました。

教育長

ありがとうございます。
今回の会議録署名委員は、中下委員をお願いします。

中下委員

はい、承知しました。

教育長

報告第 1 号、教育状況について、私から報告します。

はじめに、令和 8 年 2 月 1 日に行われました、第 29 回橋本マラソンについて報告します。

今回の橋本マラソンは、前回よりも 100 人以上多い、1050 人の参加登録がありました。また、大会運営に多くのボランティアの方々にもご協力いただきました。当日は、天候に恵まれ、800m、2km、5km、ハーフマラソンの距離を設定し、19 の部門で予定どおり開催することができました。

橋本市陸上競技協会、橋本市青少年団体連絡協議会、橋本市体育協会、橋本市スポーツ少年団本部、伊都地方陸上競技協会、橋本市文化スポーツ振興公社、橋本市スポーツ推進委員の方々を中心に橋本マラソン実行委員会に参画いただいています。主催いただいた橋本マラソン実行委員会の皆様には、何回も実行委員会を開き周到な準備をしていただきました。お蔭をもちまして無事終えることができました。そして多くのスポンサーの皆様には感謝申し上げます。

橋本マラソンに関わっていただきました全ての方々に重ねて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

次に、2 月 8 日に行われました、第 25 回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会について報告します。

橋本市陸上競技協会の方々や小中学校の先生方に指導いただき、令和元年度以来の 6 位入賞を果たしてくれました。11 月からジュニア駅伝の練習がはじまりました。土日を中心とした、限られた中での練習でしたが、12 月の選考会を経て、30 名の代表選手団を結成し、2 月 8 日の本番に臨みました。当日は、代表チームとオープンチームの 2 チーム 20 名が走ったわけですが、サポート選手 10 名も含め、体調管理をしっかりとしてもらい、30 名全員で参加できました。

代表チームが1時間17分00秒で6位、オープンチームは、1時間22分14秒で、風速10mを超える強風と激寒の中、好タイムを出してくれました。

当日は、保護者や選手の所属学校の校長先生が沿道に駆け付けてくれました。走り終わった選手の達成感溢れる表情、そしてかわってくださった方々への感謝を自分の言葉で表現している姿から、選手の成長を感じることができました。感動しました。練習の様子も時々見に行っていましたが、練習を重ねるごとにチームの雰囲気良くなっていく中で、一人一人が目標を持って取り組んでいる様子がかげえました。その成果を出してくれたものと思っています。応援、ありがとうございました。

次に、2月13日に行われました第45回北方領土返還要求和歌山県民大会について報告します。

今年度は、紀見東中学校の生徒が現地研修に参加するとともに、紀見東中学校の中西健教諭が研究授業を行ってくれるなど、北方領土返還要求運動の趣旨を理解し北方領土学習の研究と実践を通して次世代への継承に寄与されたことで、紀見東中学校が大会の中で表彰されました。13日当日は、紀見東中学校の代表生徒が研修・学習を通して学んだことを発表してくれました。発表の冒頭、「平和」について英語でのスピーチもしてくれたのですが、内容、表現とも、出席者から高く評価していただきました。これまでの取組に対し感謝申し上げますとともに、受賞おめでとうございます。

次に、今年度150周年を迎えた学文路小学校で11月3日に、高野口小学校で2月13日に記念式典が行われました。両校とも、これまでの歴史を振り返り、児童、教職員はもとより、卒業生や地域の方々と共に、特色ある式典、また事業にしてくださいました。準備は大変だったことと思いますが、今回の事業がこれからの学校教育に更なる豊かさを与えてくれるものになったのではないかと参加させていただき感じたところです。ありがとうございました。

次に、高野口中学校移転改築検討委員会について報告します。

1月21日に第1回の検討委員会を開催し、市長から「高野口中学校のまちなかへの移転改築に向けて、高野口中学校移転改築検討委員会に移転改築用地の選定について」諮問を行いました。その後、2月4日、2月17日と、計3回協議を行い答申として取りまとめていただきました。

市長への答申の報告は2月20日に行う予定をしています。

委員の皆様には、市長への答申報告後に経過も含め報告したいと考えていますので、よろしくお願いします。

以上で教育状況について、報告を終わります。

このことについて、ご質問ご意見はありませんか。

田中委員

2月8日に行われたジュニア駅伝の方ですが、当日は昼から天候も悪かったとは思いますが、選手たちが走るころは雪が降ってなかったよかったと思います。

私も、テレビではありますが、見せていただきました。たすきをつないでいく責任感と今まで練習してきた成果はしっかり出していただいて、私もテレビの前ですが感動しました。寒い中、関わってくださった皆様ありがとうございました。

それと、150周年。学文路の方は出席させていただけなかったのですが、高野口の方を、町の中を探索するっていう生徒さんの発表を見せていただきました。

いろいろ工夫されていて、名所であったり自分なりに調べたことを、堂々と発表してくれたのがすごく頼もしかったなあと思います。

いろんな方が関わってくださって、町が1つになっているなというふうに感じて、郷土愛育むいい取組だったなというふうに思いました。

感想です。以上です。

簗下委員

2月1日の橋本マラソン、それからそんなに日を置かずにして、この2月8日のジュニア駅伝本当にお疲れ様でございました。

このジュニア駅伝でも、代表チームが1時間17分。オープンチームが1時間22分と、5分ぐらいの差なんですけども、このチームの中の層の厚さっていうか、毎年思うんですけども、そんなに感じます。

それと高野口小学校の150周年記念式典も僕も参加させていただきました。

開会式が終わって、5ヶ所のウォークラリーをしたんですけども、児童たちが、画用紙にいろんな高野口の名所であるとか、産物であるとかそういうものを書いて説明してくれました。

1例を挙げますと、5ヶ所で説明聞いたんですけども、例えば葛城館でしたら、その内容なんですけれども、葛城館が建設された時代であるとか、これは明治時代の後期に建てられたと教えてもらいました。また、高野山の参詣者や、旅をする人々の宿として利用されてきた、そんな役割について、発表をしてくれました。大変わかりやすく、まとめられていました。

その横で、お母さんがちょっとはらはらしながらわが子の説明を聞いていたんですけども、その様子を見てなんか微笑むというか、本当に微笑ましい光景で、いいなと思いました。

子供たちは自分たちが住んでいる町にある様々な産業であるとか店であるとか、施設などを、町を成り立たせているそういうものを調べて整理していました。また、名刺サイズにまとめたものをいただきました。本当にこの自分と町との関わりを感じ取れるそんな発表だったので、僕も心に残るような内容で、本当にうれしかったというそんな感想です。

それから、この150周年記念を、盛り上げるために、学校運営協議会委員であるとかいろんな方が、それぞれの役割を持って果たしてくれていましたので、みんなの力でできたもんだなって、そんな感じがしました。

以上です。

中下委員

私もジュニア駅伝で少し感じたことをお伝えします。

以前から橋本市、すごく健闘していたのですが、今回6位、それから、オープンチームも良い成績を収めたということで、テレビを見ながらですが、一生懸命応援させていただきました。

すごく感じたのは、先ほど川原先生ともお話してたんですけど、日頃の練習の成果ってよく言うんですけど、なかなかそれが出しきれなくて、その当日プレッシャーに負けてしまうとかよくあるんだけど、今回橋本市の選手の皆さんとか、見せていただいて本当にメンタルの面で強いなって、日頃の練習の成果を出しきれような体力であったり精神力を育てていただいて、本当に皆さんの応援があって、指導していただいたスタッフの皆さん、すべての方の応援が力になって現れた駅伝だったんだと、うれしく思いました。

それともう1つは、2名の委員さん方からも報告あったんですが、私も高野口小学校の150周年記念の方へ参加させていただきました。

私は開会式とそれからクラス発表を見せていただいたんです。

開会式ではESDの発表会ということで、子供たち、それから地域の皆さんとのパネルディスカッションですか。自分の意見を持って伝え合う場面がありました。子供たちはすごく自分の言葉を持っていて、地域のお祭りだったり、いろんな行事を体験する中で得たいろんな知識だったり、それから想いであったり、それをしっかり伝えられていて、何がよかったですかっていうそういうESDというか、地域の皆さんと関わること、友達と協力して、できえたことの中でどんなことがよかったですか。みんなと仲良くできたとか、そういった前向きな気持ちを伝えている子供たちの姿を見て本当に頼もしいなって思いました。

過去から未来へ繋がるバトンというフレーズがあったのですが、本当にこの言葉通り伝統を大切にしながら、これからの高野口の未来を考えているっていう姿が印象的でした。

先ほどからありましたが、子供たちだけでなく、地域の方々、それから学校を取り巻くすべての保護者の方たちがもう本当に自分ごととして、子供たちのためにとという取り組む姿っていうのが見えて、高野口の町の力をすごく感じました。

これからは小学校だけでなく、近隣の小中学校や、こども園、さらには高校とか、いろんなところを巻き込んでもっとさらに膨らんでいったらいいなというふうな印象を持ちました。

以上です。

教育長

ありがとうございます。

まず、ジュニア駅伝の練習の中で、参加してくれていた児童生徒の成長っていうのは、先ほどお話ししてもらったんですけども、とにかく上の学年の子が、下の学年の子を大切にする、また、丁寧にいろんなことを教えてあげる、そのような中で、技術力も当然高まっていくし、関係性も深まっていく。そんな姿を見る中で、この選手たちは、力をつけていってくれてるんだなっていうことを感じました。

このことは、今回のジュニア駅伝の選手だけではなくて、例えば橋本高等学校の邦楽部が毎年、全国大会ですばらしい成績を収めてる。高校1年に入ったときは本当に弾くのは初めてという生徒もいる中で、そんな生徒も含めて、全国大会行っ

ている。その強さの秘訣はどこにあるかっていうことを聞いたことあるんですが、やっぱり3年生が1年生を徹底的に大切にしながら、指導してあげる。そこに、やっぱりこう、輪が生まれて、みんなで頑張っていこうよっていうことで技術力、それと、関係性も高まっている中でやっぱり成果を収めている。同じ構図だなと、そんなふうに思います。

だから、今までみたいに、頑張れ頑張れだけと違って、やっぱり関係性を高めていくことの大切さっていうのは、今の児童生徒の指導にあたっては、絶対抜かすことはできないことだっていうことを、こんなことからわかります。これは、学校に対してもお話を私もして行ってますし、これからもしていきたいと思っているところです。

それと、150周年のことで、お話いただきましたけれども、橋本市の教育として、中学校区ごとでの、地域と一体となった学び、みんなで大人も子供も一緒に、勉強して高まっていきましょうよっていう考え方、これがすごく広がってきてるっていうことと、その中で子供たちが力つけていってくれてるっていうことと、地域の皆様もその学びの中に参画いただけてるっていうこと、それがあらわれている学文路小学校、そして、高野口小学校の取り組みだったかなとそんなふうに思います。

何よりも、子供たちが主体的に、いろんな学びをする場を提供してくれてるっていうこと、大人がそこで活躍した子供たちのことを温かい目で見守ってくれている、また褒めてくれてるっていうことが、これが本当にこう、まちづくりの中で大きな要素、大切な要素になっています。

実は明日、コミュニティスクール、共育コミュニティの合同会議あるんですが、その中でキーワードになってるのは、町全体の寛容性、認め合うこと、それがまちづくりの大きな要素になってるっていう話をしようと思ってるんです。

これは政策企画課がアンケート取ってる中でも、データとして、いいデータが出てるということも含めて、説明していこうと思うんですが、私たちが目指している橋本市の教育の方向性っていうのは、間違いなく子供だけでなく地域とともに高められてるっていうことをいろんな場でこれからも話していきたいと思えますし、この方向性はどこの中学校区でも進めていってもらえるように、今後も取り組んでいきたいと思えますので、またいろんな活動を見るとき、ご意見をいただけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

他にありませんでしょうか。

ないようですのでこれで報告第1号を終わります。

次に報告第2号に入ります。

報告第2号、橋本市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例について、報告をお願いします。

事務局から説明願います。

生涯学習課長

それではページ2-1、報告第2号、橋本市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例について説明いたします。

もう1枚めくっていただきたいと思います。

橋本市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例ということで、改正前のところ、浦の段児童館、そして平山城児童館の2つあります。こちらの2つの児童館を廃止いたします。

理由としましては、まず、浦の段児童館は、公共施設等総合管理計画により、浦の段自治会と移譲の協議を行いました。ただ協議の結果、浦の段自治会は、移譲を辞退し、今後使用しないこととなったため、令和8年度に解体工事を行う予定となっております。このため、本条例改正により、浦の段児童館を廃止いたします。

また、平山城児童館は、同じく公共施設等総合管理計画により、平山城自治会と移譲の協議を行いました。同じく協議の結果、平山城自治会は移譲を辞退しました。移譲は辞退したものの、平山城児童館の使用貸借を希望しております。このため、使用貸借ができるよう、本条例改正により平山城児童館を廃止とします。

以上、説明以上となります。

教育長

報告が終わりました。

このことについて、ご質問ご意見はありませんか。

ないようですのでこれで報告第2号を終わります。

続いて、協議事項に入ります。

まず委員の皆様から何かありませんか。

次に、事務局からありませんか。

続いて連絡事項に入ります。

まず委員の皆様からありませんか。

次に事務局からありませんか。

教育総務課長

連絡事項につきまして会議の日程等をお知らせいたします。

まず教育委員会会議ですけれども来月3月ですけれども、令和8年3月17日火曜日、午前9時半から教育文化会館4階第5展示室で開催いたします。よろしく願います。

教育功労者表彰式、あと、いわゆる3褒賞なんですけれども明日午前9時から、行いますので、連日になりますが、よろしくお願いいたします。

以上です。

教育長

予定方よろしくお願いいたします。

他にありませんか。

ないようですのでこれで、2月定例会を終了します。

閉会 午前9時52分

署 名 委 員